

目次

恵信尼の生涯

はじめに

世紀の発見 1 発見の意義 2 信心の人 4

恵信尼の出自

貴族の娘 6 律令国家 7 自立した女性 9

結婚

京で結婚 10 行者宿報偈 11 『覚禅鈔』 12 タブーへの挑戦 14
恵信尼との結婚 15 三善(恵信尼)―九条兼実―法然(親鸞) 18
御同朋 19 子どもの誕生 21

流罪

承元の法難 22 親鸞聖人の罪名 23 「親鸞」を突き動かすもの 24
保護観察付きの所払いか 26 なぜ越後だったのか 27
罪人の日々 28 時機は熟せず 29

関東へ

『教行信証』の完成を目指す 31 念仏聖 32 九条家の荘園 33
フロンティアの魅力 34 転法輪 35 山越えの道 37
三部経千部読誦 37 寛喜の内省 38 寛喜の大飢饉 41 信心の人 43
恵信尼の「降魔」 44 関東での生活 47

関東を離れて京へ	49	恵信尼も京へ	51	親鸞聖人の御往生	52
越後の恵信尼	53	越後での生活	54	親鸞聖人と恵信尼の子どもたち	55
越後の子どもたち	56	京の子どもたち	57	恵信尼の晩年	60
恵信尼の往生	61				

参考資料

『恵信尼消息』現代語訳	63
親鸞・恵信尼足跡地図	86
親鸞・恵信尼関係系図	89
年表	90
参考文献	92